

■ 本社ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号 ■

大阪支社	☎550	大阪市西区千代崎3-2-26	☎大 阪 06(566)3200
南部支社	☎590	堺市住吉橋町2-2-19	☎堺 0722(36)1131
北部支社	☎569	高槻市藤の里町39-6	☎高 槻0726(71)0361
東部支社	☎578	東大阪市福葉2-3-17	☎河 内0729(62)1131
兵庫支社	☎650	神戸市中央区東川崎町1-8-2	☎神 戸078(360)3100
京都支社	☎600	京都市下京区中堂寺粟田町1	☎京 都075(311)7361
奈良支社	☎631	奈良市学園北2-4-1	☎奈 良0742(44)1111
和歌山支社	☎640	和歌山市本町1-5	☎和歌山0734(31)2461
兵庫西支社	☎670	姫路市神屋町4-8	☎姫 路0792(36)2221
豊岡支社	☎688	豊岡市三坂町6-57	☎豊 岡0796(23)2221
滋賀支社	☎525	草津市追分町荒瀬880-1	☎草 津0775(82)5311
滋賀東支社	☎522	彦根市大東町12-11	☎彦 根0749(22)3131
(総務センター)	☎526	長浜市南鳥居町3-4	☎長 浜0749(62)7171
本社・ガスビルサービスセンター	☎541	大阪市中央区平野町4-1-2	☎大 阪 06(202)2221

大阪ガス株式会社

【おねがい】

ガスくさいときは、ガス元栓を開め、窓を全開にして（火気に注意して）大阪ガス支社、サービスショップにご連絡ください。

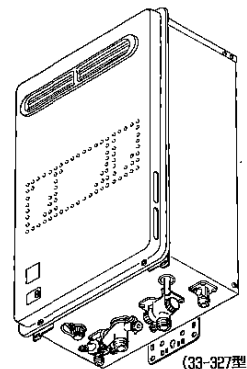
SAL8228

(38.3) ○

ガス給湯器

33-327/328型

型式名 GQ-501WQ
GQ-501WQ-F



取扱説明書

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読み
のうえ、正しくお使いください。なお、
ご不明な点があればお買い求めの販売店
にお問い合わせください。

 **大阪ガス**

SAL8228

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガス給湯器をお求めいただき、ありがとうございました。

別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。

もくじ

●ごあいさつ・もくじ	1
●特長・機能の紹介	2
●必ずお守りください	3
●各部の名まえと扱い	7
●初めてお使いいただくときは	10
●使用方法	11
●点検・お手入れ	25
●故障かな?と思ったら	27
●仕様	30
●寸法図	31
●保管とアフターサービス	34

特長・機能の紹介

●給湯能力50号のゆったり設計

●待ち時間のない即出湯タイプ

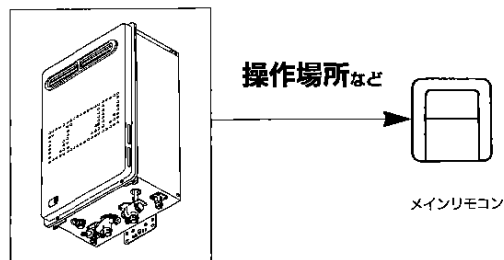
●カンタン操作

メインリモコンで約38°C～約46°Cと約50°C・約60°C・約75°Cの範囲で給湯温度の調節ができます。

●コンパクト設計で設置スペースをとりません。

器具とリモコンの組合わせ

使用方法は11ページをごらんください。

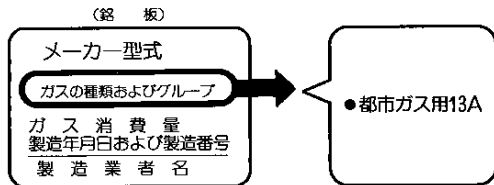


必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください。

●使用ガスについてのご注意

- ガスの種類を確かめてください。
器具本体の正面にはってある銘板（ラベル）に表示してあるガスの種類およびガスグループ以外では使用しないでください。



- ガスの種類は都市ガスだけになります。
- 転売されたときにも、供給ガスの種類と器具銘板のガスの種類の一致を必ず確かめてください。

●使用電源についてのご注意

- 電圧の電圧と周波数を確かめてください。
この器具はA C100 V、60ヘルツ用です。お宅の電源の電圧と周波数が一致しているかお確かめください。

●用途についてのご注意

- 給湯及びシャワー以外の用途には使用しないでください。

●器具設置についてのご注意

- 器具の設置・工事は、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社に依頼し、安全な位置に正しく設置してご使用ください。

必ずお守りください

●使用上のご注意

ガス漏れ予防

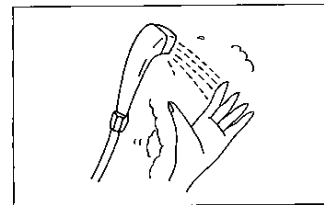
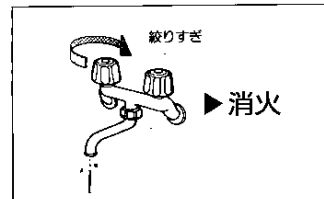
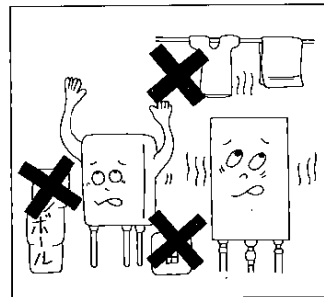
- 使用後は運転スイッチを「切」にしてください。
- 使用中にガスのおいや、不快なおいがしないかときどき確かめてください。

火災予防

- 器具の上やそばに燃えやすいもの（紙、洗たく物、揮発油など）を絶対においたり近づけたりしないでください。
- 排気口の上にタオル、ふきんなどをのせないでください。
不完全燃焼や異常過熱の原因になります。

出湯についてのご注意

- 湯量を絞らずすぎますと、消火しお湯になりません。
- シャワーを使用されるときは、手で湯温を確認してからお使いください。
- 台所と浴室などで同時に使用しますと、湯量が少なくなったり、湯温が変化することがあります。



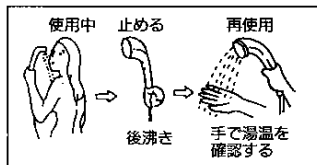
必ずお守りください

やけどのご注意

●ご使用中および使用後しばらくは、器具本体と排気口とその周辺は熱くなりますので、手をふれたりしないでください。特に、小さなお子様がいる家庭はご注意ください。

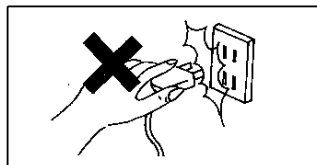


●シャワーなど使用後すぐに再度お使いになるときは器具の後沸きによって一瞬熱い湯がでることがありますので、ご注意ください。



ガス事故防止

- ガス漏れに気づいたときは、ただちに使用を中止してガス元せんを閉じ、お買い求めの販売店、または大阪ガス支社にご連絡ください。
〔絶対に使用しないでください〕
- 万一ガスが漏れたときは、絶対に火をつけたり、スイッチの入、切や電源プラグの抜き差しなど、しないでください。



凍結についてのご注意

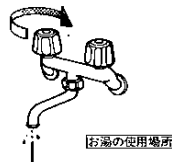
●冬期には器具内の水が凍って器具が破損することがあります。凍結のおそれのある期間は23ページの「凍結予防方法」にしたがって処置をしてください。

必ずお守りください

異常時の処置

●異常燃焼、臭気、異常音などを感じたときや、地震、火災のときは、あわてず次の処置をし、お買い求めの販売店またはお近くの大阪ガス支社に連絡してください。

①給湯せんをしめる。

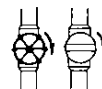


(注) 絶対に使用しないでください。

②運転スイッチを「切」にする。
(又は電源プラグをコンセントから抜く)

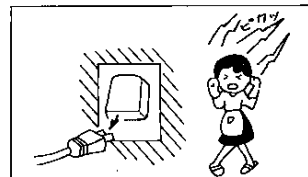


③給水元せん・ガス元せんをしめる。



雷雨時のご注意

- 近くで雷の音が聞えてきたときは、落雷時の電子部品の破損を防止するため、すみやかに電源プラグをコンセントから抜いてください。
(電源ケーブルが埋込まれている場合は、元のブレーカで切ってください。)
- 雷が過ぎかかったことを確認してから、電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。



日常の点検・手入れ

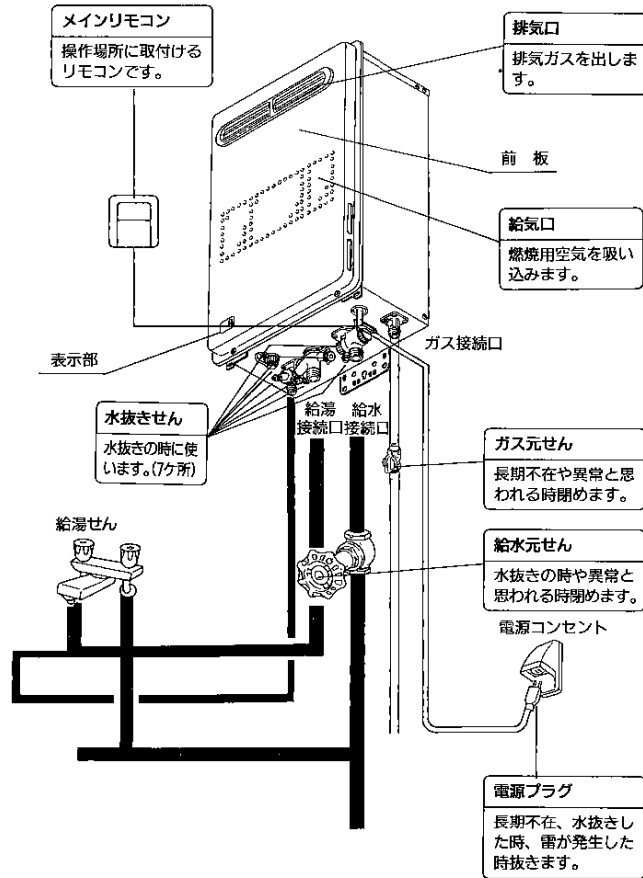
- 日常の点検、手入れをしてください。(詳しくは25ページをごらんください。)
- 故障又は破損したと思われるときは使用しないでください。
このとき、ご自分で修理なさらずお買い求めの販売店または大阪ガス支社にご連絡ください。

飲用にお使いのとき

- 器具内に長時間たまっていた水は、飲用または調理に用いないでください。

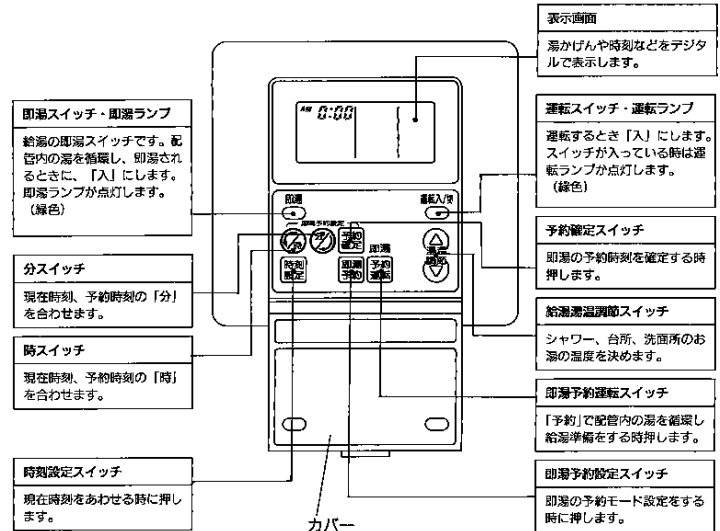
各部の名まえと扱いかた

●器具本体

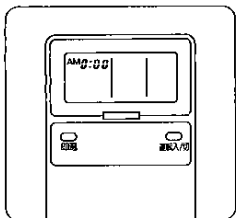


各部の名まえと扱いかた

●メインリモコン

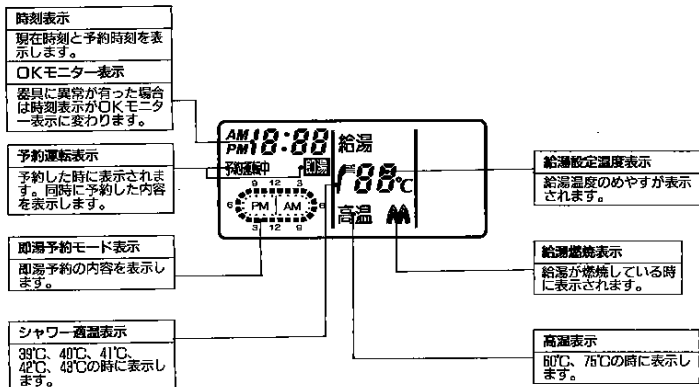


(カバーをした状態)



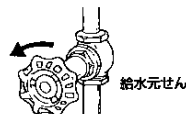
● 画面表示

次の画面表示は説明のため、全部表示したものです。
実際の運転のときは、該当部分が表示されます。



初めてお使いいただくときは…

① 給水元せんを全開にします。



② 給湯せんを開け、
水の出ることを確認し、
再度閉めます。



③ ガス元せんを全開にします。

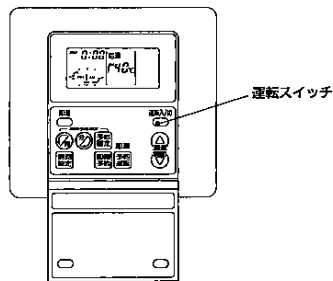


④ 電源プラグを差し込みます。



● 操作確認音について

リモコンはスイッチを押したとき、正常に動作すると「ピッ」と音がします。



消しかた

リモコンの「運転スイッチ」を5秒以上連続して押し続けることによりリモコン操作時の操作確認音を消すことができます。

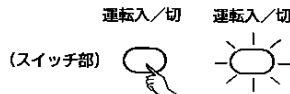
鳴らしかた

リモコンの「運転スイッチ」を再度5秒以上連続して押し続けることによりリモコン操作時の操作確認音を鳴らすことができます。

使用方法・給湯・シャワー

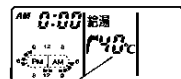
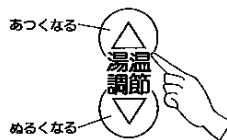
① 運転スイッチを押します。

- 運転ランプが点灯します。



② 湯温を調節します。

- リモコンのカバーを開け、湯温調節スイッチでお好みの温度を決めます。
- 温度の調整は、30～40℃まで一度押すと1℃ずつ、それ以上は50℃・60℃・70℃の12段階で調整できます。
- お買い上げいただいた時には、お湯の温度は40℃に設定しています。

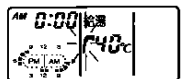


この表示を見ながら調整します。

ご注意

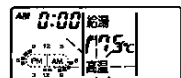
- 表示している温度と給湯温度は、給湯配管の長さや外気温度等、により必ずしも一致しません。目安としてお使いください。

- シャワーの湯温範囲時 (30℃～43℃) は、「P」のマークを表示します。



ご注意

設定温度60℃・70℃の時は「高温」という文字が点滅して注意をお知らせします。



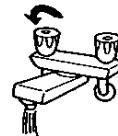
使用方法・給湯・シャワー

③ 給湯せんを開けます。

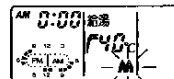
- 表示画面に「AA」を表示し、しばらくしてお湯がでます。

お湯の出るまでの時間は、給湯配管の長さにより異なります。

給湯せんをあける



(湯温40℃の場合)

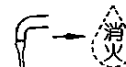


初めてご使用になるときなどは、ガス配管中に空気が入っていて点火しないことがあります。このときはお湯が出ず「AA」の表示も出ません。一度給湯せんを開め、運転スイッチを2～3回「入」「切」を繰り返してください。

ご注意

給湯せんを絞りすぎる (1分間に約4回以下) と熱いお湯が出たり、消火することがあります。

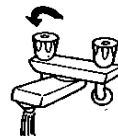
絞りすぎ



ご注意

●給湯せんをお使いになってお湯を止めたすぐ後に、再度お使いになるときや、湯量を急に絞ったりしたときは、一瞬熱いお湯がでることがあります。

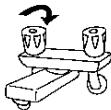
給湯せんをあける



④ 給湯せんを閉めます。

- お湯が止まると表示画面の（給）が消灯します。

給湯せんをしめる



運転スイッチはそのまま「入」状態にしておきます。

- 運転「入」状態のまま「切」にする必要はありません。次回お使いのとき（湯温が同じでよい場合）そのまま給湯せんを開閉するだけで使用できます。

ご注意

- 給湯温度は前回、リモコンで設定した温度になります。しばらくしてお使いのときは、お好みの湯温になっているか確認してからお使いください。
- 前回設定の温度が「75℃」の場合は、安全のため「80℃」になります。
- 停電や電源プラグをコンセントから抜いた後、再通電した時は設定温度は「40℃」になります。再度設定してください。

- リモコンのカバーを開けて操作します。
- 電源が「入」の状態ですべて「000」を表示します。

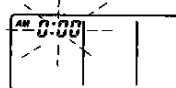
① 時刻設定スイッチを押します。

- 「000」の表示が点滅します。

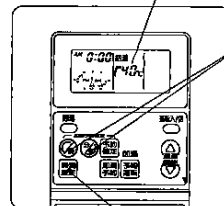
(スイッチ部)



(表示画面)



表示画面



時分スイッチ

時刻設定スイッチ

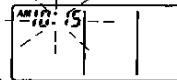
② 現在時刻を合わせます。 (例:現在時刻が午前10時15分の場合)

- 時スイッチを押して、「AM 10:00」にします。
次に分スイッチを押して「AM 10:15」にします。

(スイッチ部)



(表示画面)



時・分スイッチは、一度押すと各々1時間、1分ずつ変わります。押し続けると連続して表示が変わります。

③ 時刻設定スイッチを押します。

- 時刻表示が点滅から点灯に変わり、時計が動き出します。

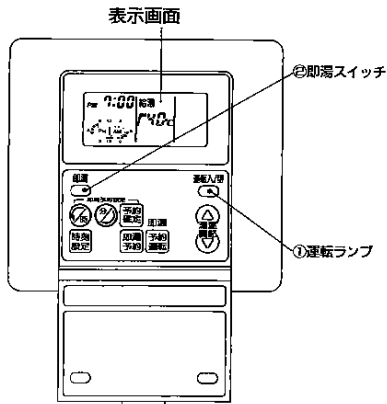
時刻設定スイッチを押さなくても時刻を合わせてから約10秒後に時計が動き始めます。

ご注意

- 停電後は「000」の表示に戻りますので再度時計を合わせる必要があります。

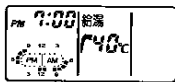
使用方法・即湯運転のしかた

「即湯運転」とは
給湯配管内の湯を循環させ、給湯せんを開ければす
くにお湯が出ます。



① 運転ランプが点灯していることを確かめます。

●運転ランプが点灯していない場合は、運転スイッチを押して「運転」状態にします。



② メインリモコンの「即湯」スイッチを押します。

●即湯スイッチのランプが点灯します。
●表示画面は図のように表示します。
●即湯運転時の給湯温度の目安は、給湯表示温度です。ただし、75℃の表示の時のみ80℃の設定になります。
★表示している温度と給湯温度は配管の長さや外気温等により必ずしも一致しません。目安としてお使いください。

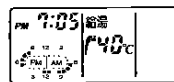


●バーナが燃焼すると給湯側に「**AA**」を表示します。
★即湯スイッチを押した場合には、給湯せんを開けなくても「**AA**」表示が出ますが、異常ではありません。

使用方法・即湯運転のしかた

③ 給湯配管内の温度が設定温度になります。

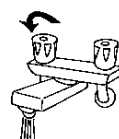
●表示画面は図のように表示します。
●給湯配管内の温度が設定温度になるまでの時間は、給湯温度・施工条件により変わります。
●給湯配管内の温度が下がったら、自動的に暖める保温機能がついています。即湯スイッチを押している時は常に保温機能ははたっています。



④ 給湯せんを開けます。

●表示画面に「**AA**」を表示し、しばらくしてお湯がでます。

給湯せんをあげる



★設定温度にならないうちに給湯せんを開けると、ぬるいお湯が出ます。
★夜間等即湯運転を停止する場合はメインリモコンの即湯スイッチを押して「切」にしてください。

ご注意

●給湯温度は前回、リモコンで設定した温度になります。しばらくしてお使いのときは、お好みの湯温になっているか確認してからお使いください。
●前回設定の温度が「75℃」の場合は、安全のため「80℃」になります。
●停電や電源プラグをコンセントから抜いた後、再通電した時は設定温度は「40℃」になります。再度設定してください。

即湯運転予約のしかた

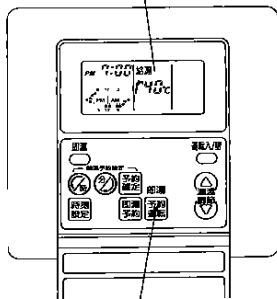
「即湯予約運転」とは

予約した時間帯に即湯運転に入り、配管内の湯を循環させ、給湯せんを開ければすぐにお湯が出ます。

ご注意!

- ★お買い上げいただいたときには、即湯運転予約時刻はAM6時～AM9時、AM11時～PM1時、PM6時～PM9時の1日3回の時間帯に設定してあります。
- ★現在時刻が合っているが確認してください。

表示画面

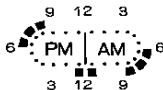
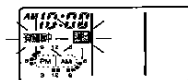


①即湯予約運転スイッチ

①

メインリモコンのカバーを開け、即湯予約運転スイッチを押します。

- ★一度即湯予約運転スイッチを押せば、毎日の予約がセットされます。
- メインリモコンの画面に即湯運転の初期設定予約モードが表示されます。
- メインリモコンに「予約運転中」 **即湯** の表示がでます。
- 即湯予約モード表示の「■」の時間帯が即湯運転予約されています。
- ★「予約運転中」 **即湯** の表示がでていることを確認してください。



②

予約時刻に自動的に配管内のお湯の循環開始、終了を行ないます。

- ★即湯予約運転を中止したいときは、再度即湯予約運転スイッチを押してください。
「予約運転中」 **即湯** の表示が消えます。

即湯運転の予約時間帯に予約による即湯運転を開始する場合

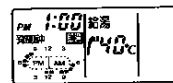
即湯予約運転スイッチと即湯スイッチの両方を押してください。即湯運転が開始し、予約時刻を過ぎると停止します。以後の予約時間帯に即湯運転が行なわれます。

- 予約時刻になるとメインリモコンの「運転ランプ」[即湯ランプ]が点灯します。
- ★即湯運転時の給湯温度の目安は、給湯表示温度です。
ただし60℃表示のときのみ60℃の設定になります。
- ★最初の予約時間帯を過ぎると自動的に配管内のお湯の循環を終了し、メインリモコンの「即湯ランプ」が消灯します。
- ★以後の予約時間帯に同様に即湯運転を開始し、終了します。



即湯運転時の表示

- ★バーナが燃焼しているとき給湯側にも **即湯** を表示します。

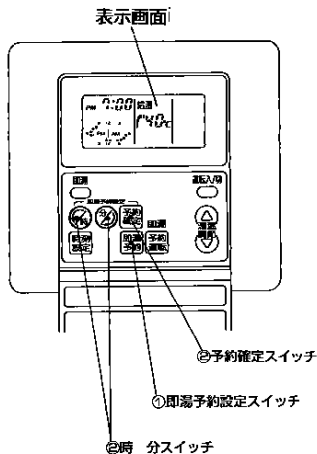


即湯運転終了時の表示

- ★即湯の予約時間帯に即湯予約運転スイッチを押し、即湯運転の予約をした場合は、次の予約時間帯に即湯運転を開始します。
- ★即湯予約運転中、予約時間帯に即湯運転を中止したいときは、即湯予約運転スイッチと即湯スイッチの両方を押してください。
- ★即湯運転の予約は運転スイッチの「入」[切]に関係なくできます。

ご注意!

★お買い上げいただいたときには、即湯運転予約時刻は「AM6時～AM9時、AM11時～PM1時、PM5時～PM9時」の1日3回の時間帯に設定してあります。
 もちろん、このままでご使用になれますが、給湯の使用時刻に合わせて変えることができます。
 ★現在時刻が合っているか確認してください。



1 メインリモコンのカバーを開け、即湯予約運転スイッチを押します。



- 即湯予約設定スイッチを押すと、画面の「予約」が点滅します。
- 画面に前回の即湯予約モードが表示され3秒後に「PM12～AM1」の間が点滅します。
- ★点滅のままにしておくと、約30秒後に前回の設定モードに戻ってしまいます。



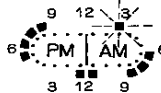
2

分(時)スイッチを押し、即湯予約モード表示のご希望の予約時刻を点滅させます。予約確定スイッチを押し、予約を確定します。



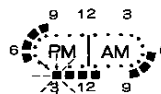
- 分スイッチを押すと、画面の予約モード表示の点滅が「PM12～AM1」→「AM1～AM2」→「AM2～AM3」……と1時間単位で進みます。
- ご希望の予約時刻が点滅しているとき、予約確定スイッチを押すと、この時刻の予約が確定し、点滅は次に進みます。
- 同様に即湯運転したい他の時刻についても予約を確定します。
- ★時スイッチを押すと点滅が逆戻りし、予約設定のやり直しができます。

予約 即湯



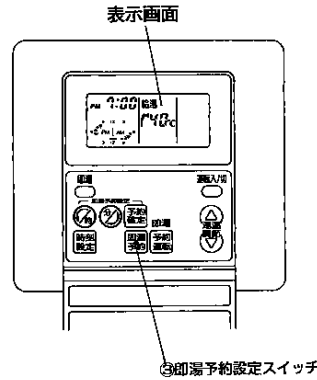
●分スイッチを押すと点滅時刻が進みます。
 (時スイッチを押すと点滅時刻が戻ります。)

予約 即湯



- ★すでに予約が確定されている時刻が点滅しているとき、予約確定スイッチを押すと、この時刻の予約は取り消され、点滅は次に進みます。
- ★すでに予約が確定されている時刻が点滅しているとき、分スイッチを押すと、この時刻の予約はそのままとなり、点滅は進みます。(時スイッチを押したときは点滅は戻ります。)

●上の画面はPM1時～PM2時の間が点滅しているとき、予約確定スイッチを押して予約を確定した場合の表示です。



③ 予約時刻の設定が完了したら、即湯予約設定スイッチを再度押します。

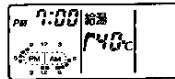
★予約時刻の設定完了後、約30秒間放置した場合も、即湯予約設定スイッチを再度押したときと同様に画面の「即湯予約モード」「予約」の表示が消えます。

●画面の「即湯予約モード」「予約」の表示が消えます。

★運転スイッチが「入」のときは「即湯予約モード」は消えません。



運転スイッチが「切」のときの表示



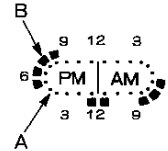
運転スイッチが「入」のときの表示

★即湯運転の予約時刻の設定は運転スイッチの「入」「切」に関係なくできます。

★停電後は時刻表示が0:00になり初期の即湯予約モードに戻ります。再度セットしなおしてください。

★即湯運転予約と予約取り消しについて

即湯予約モード表示（初期設定の場合）



時刻A……即湯運転が予約されていない時刻
時刻B……即湯運転が予約されている時刻

即湯運転の予約をする場合	時刻Aのとき	即湯予約運転スイッチを押すと	PM5時～PM9時の時間帯より即湯運転を開始します。
	時刻Bのとき	即湯予約運転スイッチを押すと	AM8時～AM9時の時間帯より即湯運転を開始します。
	時刻日のとき	即湯予約運転スイッチと即湯スイッチを押すと	時刻Bより即湯予約運転を開始します。
即湯運転の予約を取り消す場合	時刻Aのとき	即湯予約運転スイッチを押すと	PM5時～PM9時の時間帯から予約が取り消されます。
	時刻日のとき	即湯予約運転スイッチと即湯スイッチを押すと	時刻Bから予約が取り消されます。
即湯予約運転中に即湯運転スイッチを押した場合	時刻Aのとき	即湯スイッチを押すと	時刻Aから即湯運転を開始します。 (予約は継続します。)
	時刻Bのとき	即湯スイッチを押すと	時刻B～PM9時の時間帯より即湯運転を中止します。 (予約は継続します。)

凍結予防方法

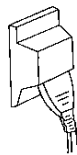
凍結すると器具や給湯配管が破損して、水漏れや、器具が異常を起こすことがあります。凍結による破損を予防するため次のいずれかの処置をしてください。

凍結予防ヒータによる方法 (通常のとき)

(外気温が-15℃無風までの場合)

気温が下がってくると運転スイッチの「入・切」に關係なくヒータが作動し、器具内を保温します。

凍結予防のため電源プラグを抜かないでください



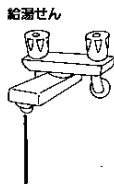
ご注意

- 凍結予防ヒータは、電源プラグを抜くと作動しません。
- 器具内の凍結は予防できても、配管・バルブ類の凍結は予防できませんので、必ず保温材を巻く等の処置をしてください。

通水による方法 (異常寒波などのとき)

●この方法は、器具本体だけでなく、給水・給湯配管、バルブ類の凍結も同時に予防できます。

1. 運転スイッチを切ります。
2. ガス元せんを閉めます。
3. 給湯せんより少量の水(1分間に約200cc…牛乳ビン1本ぐらい。)を流し放しにしておきます。
4. 流量が不安定になることがありますので、約30分後に再度流量を確認してください。



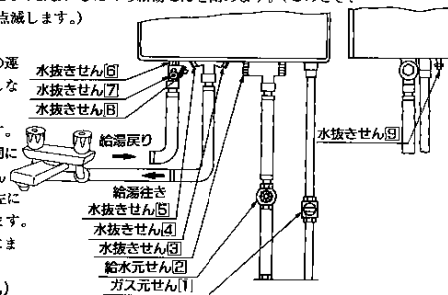
ご注意

- この処置をしても凍結する恐れのある場合には、水抜きを行なってください。

器具の中の水を抜く方法 (異常寒波などのとき・長期不在のとき)

水抜きの順序

- 1) リモコンの運転スイッチを押し運転ランプの点灯を確認します。
- 2) ガス元せん①を閉めます。
- 3) 給湯せんを開け、1分程そのままにしたのち給湯せんを閉めます。(このとき、リモコンの画面に「f」が点滅します。)
- 4) 電源プラグを抜きます。
(このとき、リモコンの運転スイッチは「切」にしないでください。)
- 5) 給水元せん②を閉めます。
- 6) すべての給湯せんを全閉にします。
- 7) 水抜きせん③④⑤⑥を左にまわし、完全にはずします。
- 8) 水抜きせん⑦⑧⑨を左にまわしてあげます。



(水抜きせんから水がでます。)

- 再度ご使用になるまでそのままの状態にしておきます。

再びご使用になるときは、次の手順で配管内のエア―抜きと即湯運転の試運転を行なってください。

(エア―抜き)

- 1) すべての水抜きせん、およびすべての給湯せんを閉めます。
- 2) 給水元せんをあけすべての給湯せんから完全にエア―が抜けるのを確認して給湯せんを閉めます。
- 3) 給湯戻りの水抜きせん⑦⑧および⑨を開け完全にエア―が抜けるのを確認します。

(即湯運転試運転)

- 1) 電源プラグをコンセントに差し込みます。
- 2) ガス元せんを開けます。
- 3) リモコンの運転スイッチを押します。
- 4) リモコンの取湯スイッチを押し燃焼表示(▲)がでることを確認します。

ご注意

- 器具内の凍結は予防できても、配管・バルブ類の凍結は予防できませんので、必ず保温材を巻く等の処置をしてください。

凍結したときは

- 凍結した場合は、給湯せんを開いても湯は出てきません。解凍を待ってください。
- 水が出るようになっても、器具や配管から水漏れがないかよく確認の上、ご使用ください。

ご注意

- 凍結したまま使われますと、器具に異常が生じる場合があります。
- 凍結により器具が破損したときの修理は、保証期間内でも有料修理になります。

点検・お手入れ

●点検・手入れの際のご注意

- 器具の安全、快適に、ご使用いただくために日當の点検・手入れを必ず行なってください。
- 点検・手入れの際には、運転スイッチを「切」にして器具が冷えてから行なってください。
- 器具及びリモコンはアタを開けないでください。(故障の原因になりますので絶対に分解しないでください。)

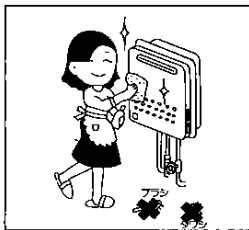
●点 検

- 器具の上や近くに紙、プラスチック、油類など燃えやすいものを置いていませんか？
- 排気口や給気口をふさいでいませんか？

●お手入れ

●外装の掃除

やわらかい布に中性洗剤を付けて、軽く拭いてください。
(クワンやブラシなどでこすらないよう注意してください。)



点検・お手入れ

●リモコンの掃除

★リモコンの表面が汚れた時は、十分水を絞った布で拭いてください。(かわいた布で拭いた場合、液品部が乱れることがあります但故障ではありません。)放置しておきますとこの状態に戻ります。



★リモコンの掃除にはベンジンや油脂系の洗剤を使わないでください。変形する場合があります。



点検お手入れ後の確認

- 点検・お手入れの後は運転スイッチを「入」にして給湯せんを開いて器具が正常に作動しているか確認してください。
万一、異常な燃焼、異常音、異臭を感じられたときはお買い求めの販売店または大阪ガス支社にご連絡ください。

故障かな?と思ったら

ご使用中に普段と違った状態になったときや、不具合が生じたときは下記の処置を行ない、それでも直らないときは、ただちに使用を中止してお買い求めの販売店または、大阪ガス支社へ連絡してください。

原因	現象	運転ランプが点灯しない (リモコン)	給湯栓を開けても湯が出ない	使用中に水になる	高温の湯が出ない	低温の湯が出ない	使用中に湯温が極端に変動する	お湯を止めても給湯燃焼表示(●)が消えない	給湯燃焼表示(●)が点灯しない	処置方法	お客さま	販売店または大阪ガス支社
電源プラグがはずれている		○	○						○	プラグをコンセントに差し込む	*	
ガス元栓の開き不十分			○	○	○		○	○	○	ガス元栓を全開にする	*	
給湯元栓の開き不十分			○	○		○	○		○	給湯元栓を全開にする	*	
配管内に空気が残っている			○	○					○	点火操作を繰り返す	*	
水ストレーナの詰まり			○	○		○	○		○	詰まりを除去する	*	
断水している			○						○	給湯使用をいったん中止する	*	
凍結している			○						○	解凍するまで使用を中止する	*	
給気口・バーナ炎口・熱交換器・ノズルの目づまり			○	○	○				○	点検を依頼する	*	
安全装置が作動			○	○					○	点検を依頼する (度々作動する場合)	*	
電気部品の故障		○	○	○	○	○	○	○	○	点検を依頼する	*	
停電		○	○	○					○	再通電するまで待つ	*	

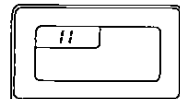
処置方法や原因のわからないときは、お買い求めの販売店または大阪ガス支社へご連絡ください。

故障かな?と思ったら

●OKモニターの表示をお調べください。

この器具は不具合を生じたときにその原因をOKモニターで知らせる機能があります。下表の表示に応じた処置を行なってください。

(例)「11」を
表示したとき



表示	原因	処置
11	燃焼を検出しなかったため	運転スイッチをいったん切り、再度押して表示がでなければ使用できます。
13	燃焼系統の不具合	★
14	燃焼系統の不具合	★
21	風圧スイッチ系統の不具合	★
31	入水温度センサー系統の不具合	★
32	出湯温度センサー系統の不具合	★
33	機器温度センサー系統の不具合	★
34	循環温度センサー系統の不具合	★
51	ファン回転検出系統の不具合	★
53	循環ポンプ系統の不具合	★
55	水量サーボ系統の不具合	★
56	水量サーボ系統の不具合	★
70	リモコン系統の不具合	★
72	燃焼検出系統の不具合	★

★印又は不明な場合は、お買い求めの販売店または大阪ガス支社にご連絡ください。

●次のような場合は故障ではありません

こんな場合	説明
給湯せんを絞りすぎて水になった	この器具は湯流量が4 l/min以下になったときには消火します。
低温のお湯が出ない	夏期など、水温が高いときに低温のお湯を少量得ようとすると、湯温が高くなります。給湯せんをもって開いて出湯量を多くすれば湯温は安定します。
お湯が白く濁って見える	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ヒール、サイダー等の泡と似た現象であり汚濁とは違い全く無害なものです。
排気部から白煙が出る	外気温が低い時には排気ガスの水蒸気が白煙となりますが故障ではありません。
蛇口を開いてもすぐお湯が出てこない	器具から蛇口までは、距離がありますので、お湯が出てくるまでには、少し時間がかかります。
出湯停止後もファンの回転音がある	再使用時の点火をより早くするため約3分間は回転しています。
表示画面(液晶)が乱れている	リモコンをかいた布で拭いた場合、液晶表示が乱れることがあります。この場合装置(30分以上)しておくと正常にもどります。
表示画面が0.00になっている	停電後再通電すると表示画面の時計表示が0.00になります。なお、温度表示も変わります(初期状態)ので、再度設定をしてください。

●安全装置が作動したときの処置方法

●点火しなかったり、ご使用中にメーンバーナが消火したときは、27、28ページの「故障かな?と思ったら」に従ってください。

また、※印の安全装置が働いた場合には、メーンリモコンの運転スイッチを「切」にし、ガス元せん・給水元せんを閉めてから、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。

(1)給湯せんを開ける。

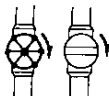


お湯の使用場所

(2)運転スイッチを「切」にする。
(又は電源プラグをコンセントから抜く)



(3)給水元せん・ガス元せんをしめる。



(注)絶対に使用しないでください。

●安全装置の種類とその働き

■下記の異常時には、自動的に運転を停止します。

- メーンバーナの炎が消えた場合 立消え安全装置
- 空だきした場合 空だき安全装置(※)
- 器具の温度が異常に上昇した場合 過熱防止安全装置(※)
- 電気回路に漏電が生じた場合 漏電安全装置(※)

商 品 の 呼 び		33-327型	33-328型
種 類	設 置 方 式	屋外式壁掛形	屋内式壁掛形
	給 湯 方 式	先止め式	
点 火 方 式		電子イグナイターによるダイレクト点火	
水 圧	使 用 水 圧	1.0~10kg/cm ²	
	作 動 水 圧	0.1kg/cm ²	
最 低 作 動 流 量		4 l/分	
外 形 寸 法 (高さ×幅×奥行)		750mm×480mm×300mm	
重 量 (本 体)		55kg	
接 続	給 水	25A (R1)	
	給 湯	25A (R1)	
統 計		20A (R3/4)	
電 気 調 節	電 源	AC100V (50/60Hz)	
	消 費 電 力	130/130W	170/170W
安 全 装 置		保温運転時650W 凍結予防ヒータ910W	
安全装置		空だき安全装置、立消え安全装置、過熱防止安全装置、凍結予防装置(凍結予防ヒータ、水抜きせん)、漏電安全装置、過熱防止装置、過大風圧安全装置、誘導雷保護装置	
使用ガスグループ	1時間当りのガス消費量 (最大消費量) (kcal/h)	出湯能力(能力大) (l/分)	
		上 昇 温 度	
都市ガス 13A	96000	25℃	40℃
		50.0	31.5

◎本仕様は改良のためお知らせせずに変更することもあります。

◎出湯能力は計算値です。

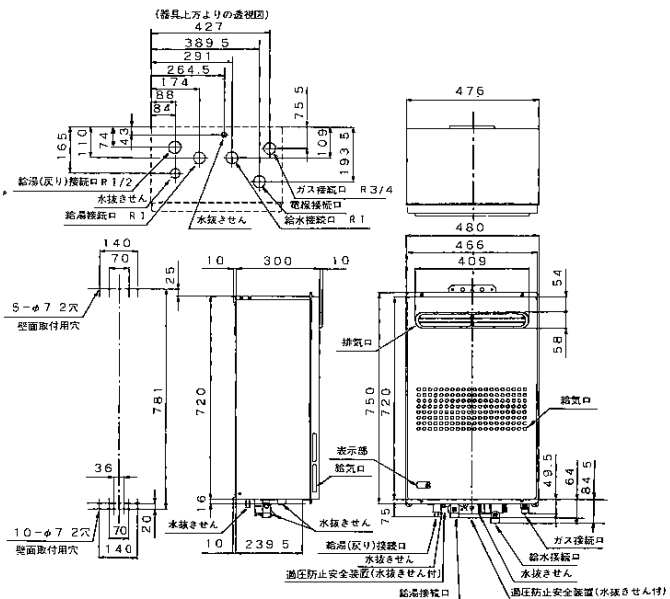
◎ガス：JISに規定する標準ガス・標準圧力のとき。

寸法図

●器具本体

●33-327型

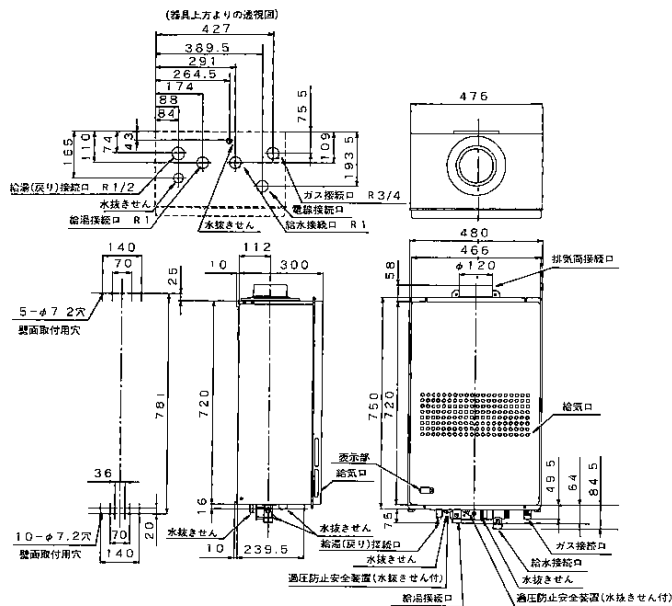
(単位：mm)



寸法図

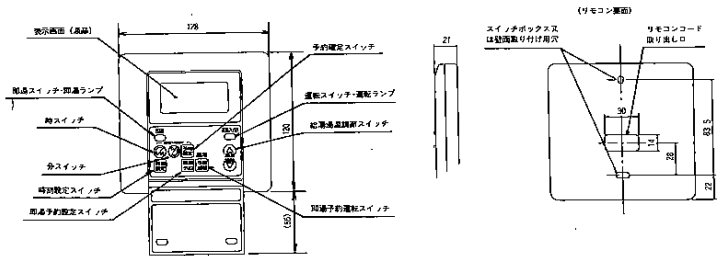
●33-328型

(単位：mm)



●メインリモコン

(単位：mm)



保管とアフターサービス

●長期間使用しない場合

- 長期間使用しない場合は次の操作をしてください。
 - (1)ガスの元せを閉じる。
 - (2)給水元せを閉じる。
 - (3)電源プラグを抜く。
 - (4)器具の本抜きを行なう。(本抜き方法は24ページを参照してください。)

●アフターサービスについて

サービスを依頼されるときは

- まず「故障かな?と思ったら」をご確認のうえ、なお異常のあるときはお買い求めの販売店または大阪ガス支社にご連絡ください。
- アフターサービスをお申し付けのときは、次のことをお知らせください。
 1. ご住所・お名前・電話番号・道順 (付近の目印等)
 2. 品名…33-327・328型
(右のようなラベルを器具の正面下部に貼付けてあります。)
 3. 現象…できるだけ詳しく
 4. 訪問ご希望日

(例)

(N)33-327
大阪ガス株式会社

転居される場合

- ガスの種類には、都市ガスとLPガスとがあり都市ガスにはガスグループの区分があります。ガスの種類、ガスグループの区分が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類、ガスグループの区分を確認のうえ、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。

保証について

- このガス給湯器には保証書がついています。
- 保証書に記載のように、ガス給湯器の故障について修理いたします。詳しくは保証書をごらんください。
- 保証書を紛失されると、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

補修用性能部品の最低保有期間について

- 無料修理期間経過後の修理については、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は有料修理します。
- 補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後7年です。その後の修理は、補修用性能部品がなくて、修理ができない場合がありますのでご了承ください。